

Dr.M'zの京都紀行 その二

今回は東福寺へ続く『臥雲橋』から始めよう。



東福寺三名橋の一つであるこの橋は
全てが木造でできており、そこからの景色は
京都を代表する紅葉名所として有名である。



奥に見えるのがもう一つの三名橋『通天橋』であるが
残念なことに、紅葉の時期には少し早かったようだ。

11月も半ばを過ぎると、辺り一面が紅く染まり
とても綺麗な景色を見ることができるだろう。

さて、境内には高さ15mの大仏立像を収める『本堂』や



日本最古の『三門』がある。



また、先ほど見えた『通天橋』を渡り



木造の廊下を進んでいくと



『閑山堂』が見えてくる。



この庭園は江戸中期の名園として有名であり
心落ち着く雰囲気はぜひ一度体験して欲しい。



さて、最後は『通天橋』からの眺めで締めくくろう。



ここからの眺めも、紅葉の時期になれば一面
紅に染まることだろう。

では、また次の機会にお会いしよう。